

令和3年度江田島市小中学校学力調査結果を踏まえた指導方法等の改善計画

令和4年3月作成

江田島市立能美中学校

各学年の課題となる「問題の内容」(出題のねらい)等		重点課題	重点課題に対応した改善指導内容及び方法	
国語	第1学年	【正答率 46.4】「文法・語句に関する事項」(単語について理解している。) 【正答率 28.6】「説明的な文章の内容を読み取る」(情報と情報の関係について理解し、必要な情報に着目して、内容を解釈している。) 【正答率 17.9】「報告文を書く」(根拠を明確にししながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。)	【1年生の重点課題 領域「読むこと」】 ・文法事項について定着していない。 ・説明的な文章において、必要な情報を捉えられていない。 ・資料等の客観的な根拠を明確にして、自分の考えを叙述できていない。 【2年生の重点課題 領域「読むこと」】 ・語句に関する事項が定着していない。 ・説明的な文章において、複数の情報を整理しながら内容を捉えられていない。 ・論理の展開などに注意して、根拠を明確にして、自分の考えを叙述できていない。	・文法事項については、3年間を通して他の領域においても随時触れていく。 ・社会や理科など他教科の客観的な根拠を明確にして、自分の考えを表現する単元を振り返らせる。 ・複数の資料を提示し、分析させて、それをもとに自分の考えを表現させる。 ・普段の授業(生活)において、重要事項等をメモする場面を増やす。 ・さまざまな分野の読書体験をさせる。
	第2学年	【正答率 44.2】「文法・語句に関する事項」(歴史的仮名遣いについて理解している。) 【正答率 30.2】「説明的な文章の内容を読み取る」(情報と情報の関係について理解し、目的に応じて複数の情報を整理しながら、内容を解釈している。) 【正答率 20.9】「街歩き探検について話し合う」(自分の考えが明確になるように、話の構成を考えている。)		
社会	第1学年	【正答率 28.6】「日本の姿」(日本の領域をめぐる問題について理解している。) 【正答率 25.0】「古墳時代まで」(銅鐸について理解している。) 【正答率 14.3】「古墳時代まで」(東アジアとの関わりについて、資料をもとに考察している。)	【1年生の重点課題 領域「歴史」】 ・日本の領域をめぐる他国との関りが理解できていない。 ・原始～古代にかけての基本事項が理解できていない。 ・日本の歴史と世界の歴史が結び付いていない。 【2年生の重点課題 領域「歴史」】 ・江戸時代を大観して捉えられていない。 ・歴史的事象について、基本事項が理解できていない。 ・地理的特徴について、地域ごとに理解できていない。	・複数の資料をもとに情報を読み取り、比較したり、資料を関連させて考察したりする場面を増やす。 ・授業の前後でのドリル等を増やすことで用語を正しく理解させ、世界との結びつきなどの基礎的な知識の定着を図る。 ・社会的事象の関連性をもたせ、歴史の流れを整理し定着を図る。
	第2学年	【正答率 9.3】「江戸時代」(蘭学について理解している。) 【正答率 32.6】「江戸時代」(大阪の繁栄についてまとめの文章に着目して、考察している。) 【正答率 32.6】「日本の地域的特色と地域区分」(日本の地形の特色について理解している。)		
数学	第1学年	【正答率 21.4】「比例・反比例」(具体的な事象について、yがxに比例していることをもとに、その式を立式することができる。) 【正答率 25.0】「比例・反比例」(比例の関係にある1組のxとyの値から、yをxの式で表すことができる。) 【正答率 28.6】「平面図形」(三角形を回転させた角度について理解している。)	【1年生の重点課題 領域「関数」】 ・文章問題に苦手意識があり立式することができない。 ・比例と反比例の関係式を理解できていない。 ・回転移動の特徴を理解できていない。 【2年生の重点課題 領域「関数」】 ・基本的な計算が身に付いていない。 ・関数の式が表す意味を理解していない。 ・グラフをどのように読み取ればよいか理解できていない。	・「数と式」の基本的な計算問題を繰り返し練習し、基礎学力の定着を図る。 ・「関数」分野において、具体的な事象を取り入れた問題を解く機会を増やす。 ・式やグラフの意味を丁寧に説明する。 ・表・式・グラフを関連付けて読み取るよう、繰り返し練習する。 ・グラフをどのように読み取っているかを説明させる場面を意識的に増やす。
	第2学年	【正答率 32.6】「連立方程式」(代入法の原理を理解し、それを使って連立方程式を解くことができる。) 【正答率 32.6】「1次関数」(ある1次関数に平行であることと、1点の座標から1次関数の式を求めることができる。) 【正答率 44.2】「1次関数」(具体的な事象について、与えられた数値に対応する答えを求めることができる。)		
理科	第1学年	【正答率 35.7】「動物の分類」(軟体動物について理解している。)(外骨格について理解している。) 【正答率 14.3】「光の性質」(光の屈折を利用している道具を指摘できる。) 【正答率 25.0】「身のまわりの物質とその性質」(密度を求めることで、金メダルは金だけではできていないことを分析し、記述できる。)	【1年生の重点課題】 ・動物を分類する観点と用語の理解が不十分である。 ・実験装置を使っての学習内容と生活の中にある同じ用途の器具と重ね合わせて考えることに課題が見られた。 ・密度が違うことで純粋な金属でないことを言葉で表現できない。 【2年生の重点課題】 ・化学式が表していることや、化学式と物質名が繋がっていないため、化学反応式のつくりかたにも課題が見られる。 ・刺激と反応のしくみが十分理解できていない。 ・気象要素を天気図記号で表すことに課題が見られる。 ・公式を使って圧力の大きさを求めることが不十分である。	・基本的な学習内容の定着に大きな課題が見られており、授業の前後でのドリル等を増やすことで用語を正しく理解させたり、公式を使って正確に計算できるスキルを身に付けたりする。 ・理科で学習する内容と日常生活にある事象を結びつけて考えさせる。 ・文章を丁寧に読み、落ち着いて、正しく情報を把握できるような学習の場を意識的に取り入れていく。
	第2学年	【正答率 25.6】「化学変化と物質の質量」(NaClが塩化ナトリウムを表すことを理解している。) 【正答率 27.9】「動物のからだのつくりとはたらき」(反射の例について理解している。) 【正答率 34.9】「気象の観測」(気象観測の結果を天気図記号を用いて表すことを身に付けている。) 【正答率 27.9】「気象の観測」(机が物体から受ける圧力の大きさを指摘できる。)		
英語	第1学年	【正答率 25.0】「語形・語法の知識・理解」(対話文を読み、基本的な語形・語法を理解している。[代名詞 them]) 【正答率 10.7】「単語の並べかえによる英作文」(基本的な文の語順を理解し、正確に書いている。[be動詞の疑問文]) 【正答率 35.7】「3文以上の英作文」(自分が得意なことについて、まとまった内容を紹介する文を書いている。)	【1年生の重点課題 領域「読むこと・書くこと」】 ・代名詞の用法やbe動詞の疑問文の作り方を理解できていない。 ・自分の言いたいことを伝える文章を書くことができていない。 ・まとまりのある文章を書くポイントが定着していない。 【2年生の重点課題 領域「読むこと・書くこと」】 ・対話文や長文の内容を捉えることができない。 ・文のつながりを意識して、どの情報を英文で書いたらいいのかわからない。 ・主語、動詞という基本的な文構造を理解できていない。 ・道案内で使われる表現を理解できていない。	・代名詞の表を復習し、活用形を使った問題に慣れる。 ・語順を意識して語句を並び替えられるように反復練習をする。 ・自分に関係のあるテーマについてまとまった文章を書く場を設定する。その時、つながりのある文章を意識して書くように指導する。 ・目的に合わせて英文を読む活動を取り入れ、その際英文を意味のかたまりごとに捉えさせるようにする。 ・テーマを与え、文のつながりを意識させて英文を書かせる。 ・英作文を語順に意識しながら書かせる。 ・日常会話で使われる表現を繰り返し指導し、定着を図る。 ・テーマを決め、そのテーマで使わなければならない表現を使って、オリジナルの英文を書かせる。
	第2学年	【正答率 4.7】「長文の読み取り」(メールを読み、その内容をふまえて英文を完成させている。) 【正答率 11.6】「場面に応じて書く英作文」(対話の流れに合った英文を正確に書いている。What time を使って時刻をたずねる。) 【正答率 11.6】「場面に応じて書く英作文」(対話の流れに合った英文を正確に書いている。How を使って行き方をたずねる。)		